

【平成 27 年度・前期学期・ミクロ経済学 III・課題 2】

☆ 2015 年 5 月 25 日 講義開始時

【問】ある企業が、完全競争市場において、労働投入によってのみ生産し販売しているとする。この企業の生産関数が

$$q=5 \times \ln L$$

で与えられており、この状況について、下の設問に答えなさい。ただし q はこの企業の産出量、 L を労働投入量である。

- (1) この企業が労働市場で直面する名目賃金率を W 、産出する財の市場価格を P とした場合、この企業の一般的な利潤関数を示しなさい。
- (2) (1) より、この企業の実質利潤関数を導き出しなさい。
- (3) この企業の利潤関数が最大化されるときの一階の条件を示しなさい。
- (4) この企業が生産する財の市場価格が 6、労働者の名目賃金率が 3 であるとき、
(3) も用いて最適労働投入量（雇用量）を求めなさい。
- (5) 実質利潤関数を用いて、(4) の状況をグラフに描きなさい。
- (6) 今、この企業が労働市場で直面する名目賃金率が 2 に下がった場合、この企業の利潤を最大化する、最適労働投入量（雇用量）を求めなさい。
- (6) この企業の労働需要関数を (4)、(6) の情報からグラフにしなさい。((5) とは別のグラフです。)